第36回群馬CT研究会

日本X線CT専門技師認定機構（3単位）日本救急撮影技師認定機構（2単位）肺がんCT検診認定機構（5単位）

日　時　：2026年11月7日（土）14：00～17：30
会　場　：群馬県立県民健康科学大学　西棟1F　多目的ホール
　　群馬県前橋市上沖町323-1　TEL.027-235-1211
参加費：500円

＜進化する放射線技師～タスク・シフト/シェアのリアルとこれから～＞

14:00-14:05　開会挨拶　高瀬記念病院 放射線部　佐野 始也

●基礎講演 14:05-14:35

座長　公立藤岡総合病院　金子 勇二

『 静脈注射は「刺すだけ」じゃない ー看護師の視点からー 』
公立藤岡総合病院　看護部　平田 恵美

●一般講演

第一部 14:35-15:35 （各15分）　座長　群馬大学医学部附属病院 坂井 義行 / 桐生厚生総合病院 峯岸 翼

『常勤放射線科医不在施設での静脈穿刺の現状』　伊勢崎佐波医師会病院　青木 重光

『当院における静脈路確保の現状と課題』　伊勢崎市民病院　宇梶 智人

『当院で静脈穿刺はどう根付いたか？』　桐生厚生総合病院　藤生 敦哉

『当院における診療放射線技師の静脈路確保の導入と現状について』　群馬県立がんセンター　佐藤 正規

ー 休憩（10分）ー

第二部 15:45-16:05　座長　公立藤岡総合病院　金子 勇二

『大腸CT時代へ。技師の仕事も次のステージへ。～タスクシフトから一時チェックへ～
大腸内視鏡が難しいときの”もう一つの選択肢”みにつけませんか？』
館林記念病院　岩宗 裕人

第三部 16:05-16:25　座長　済生会前橋病院　岡本 大器

『STAT画像所見報告のアプローチ』　日高病院　神場 紀仁

ー 休憩（10分）ー

●特別講演 16:35-17:25

座長　日高病院　神場 紀仁

『 初心者歓迎　救急画像のポイントーまずはここから！ 』

独立行政法人国立病院機構災害医療センター
放射線診断・IVR科　部長　一ノ瀬 嘉明　先生

17:25-17:30　閉会挨拶　群馬大学医学部附属病院　坂井 義行

ご回答いただいた個人情報については、バイエル薬品および群馬CT研究会が取得し、主に本研究会の運営・管理および日本X線CT専門技師認定機構、日本救急撮影技師認定機構、肺がんCT検診認定機構単位取得に使用します。バイエル薬品におけるその他の利用目的については、バイエル薬品の個人情報保護方針をご参照ください。
【https://www.pharma.bayer.jp/ja/personal】
MTG26-00416636-20260928

共催：群馬CT研究会 / バイエル薬品株式会社